

スリ・ランカ民主社会主義共和国
ペラデニア大学歯学教育プロジェクト
運営指導調査団報告書

平成13年 1月

国際協力事業団
医療協力部

序 文

スリ・ランカ民主社会主義共和国（以下、スリ・ランカ）ペラデニア大学歯学教育プロジェクトは、1998年2月から5年間の協力期間において、同国の歯科口腔疾患の対策ならびに歯科公衆衛生を通じた予防サービス全般の向上に貢献することを目的として開始されました。

協力開始後1年が過ぎた時期には、プロジェクトの運営管理面について現状を把握し助言を行うため、東京医科歯科大学歯学部長江藤一洋氏を団長とし、1999年4月25日から5月1までの日程で、運営指導調査団を派遣しました。

また、協力開始後3年が過ぎようとしている時点でこれまでの活動内容を確認し、本プロジェクトにかかわる専門家とカウンターパートに必要な助言を提供し、また本プロジェクト当初の目標を達成するために必要な事項をスリ・ランカ側関係者と協議するため、国際協力事業団は、2000年11月27日から12月6日までの日程で当事業団国際協力専門員山形洋一を団長として、運営指導調査団（中間評価調査団）を派遣しました。

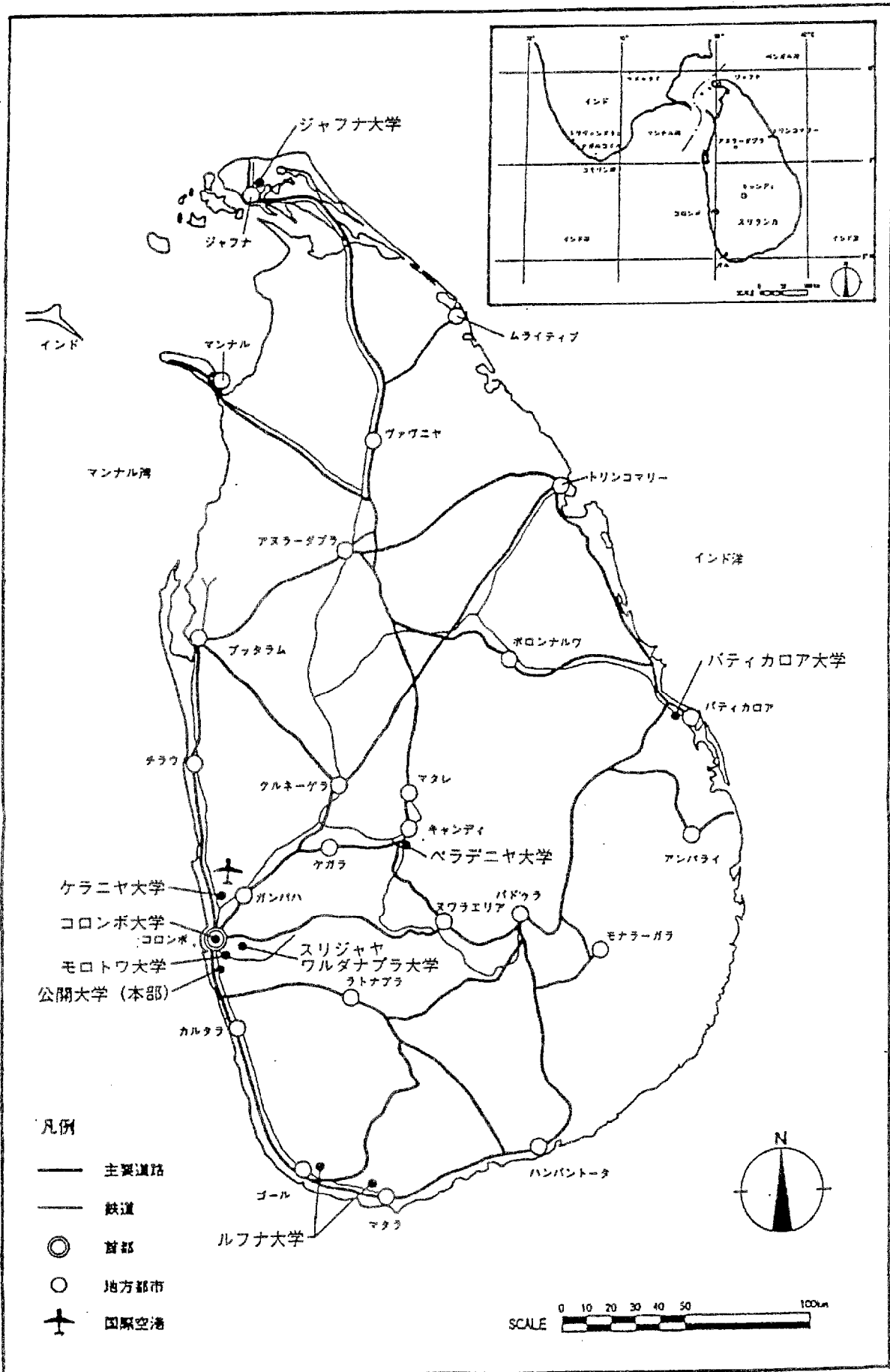
本報告書は、上記調査団の調査結果を取りまとめたものです。

ここに本調査にご協力を賜りました関係各位に深甚なる謝意を表します。

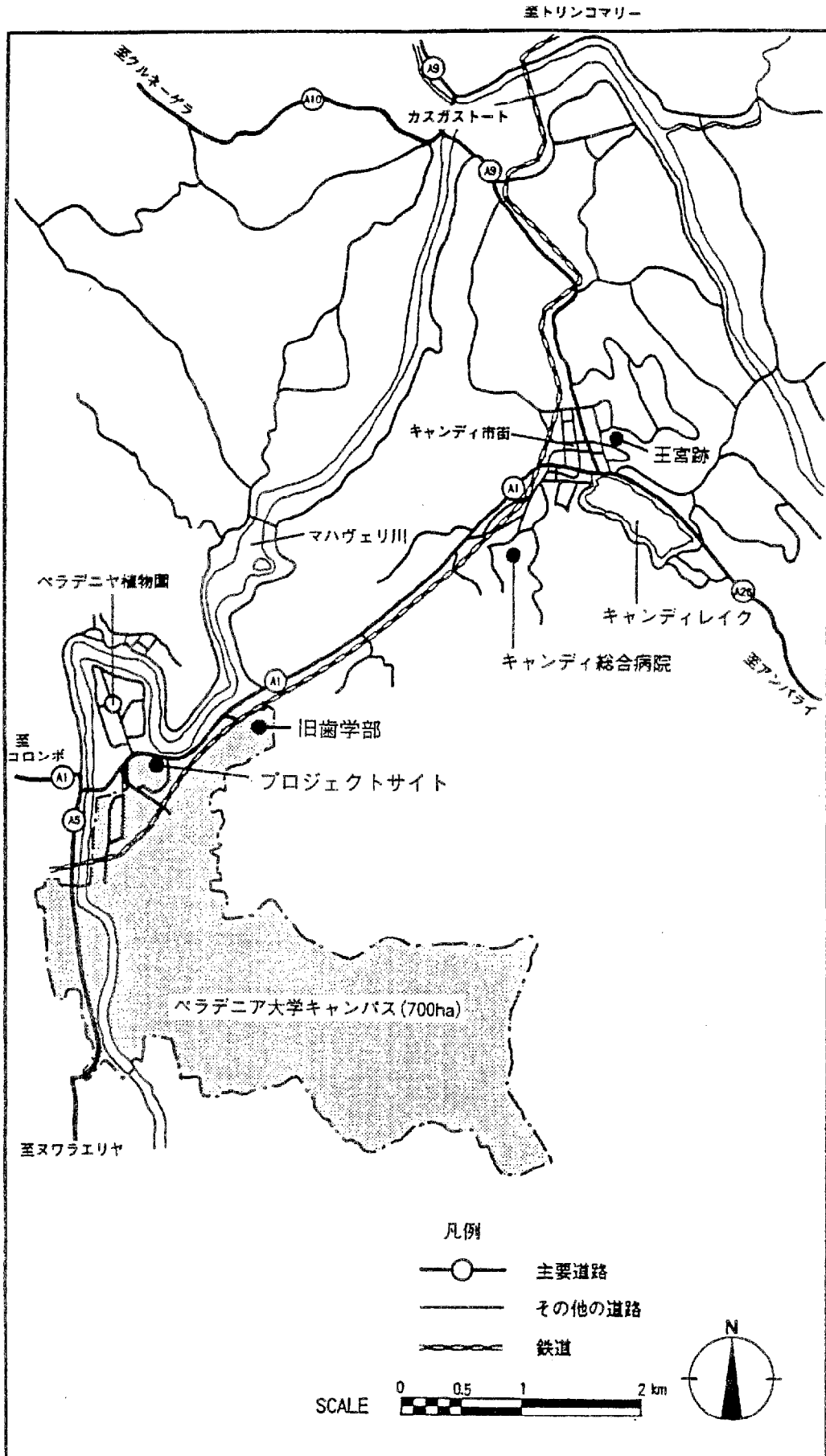
平成13年1月

国際協力事業団
理事 阿部英樹

スリ・ランカ全図



キャンディ地区・ペラデニア大学位置図



目 次

序 文

地 図

運営指導調査団報告書（1999年4月）

1 . 運営指導調査団派遣	3
1 - 1 調査団派遣の経緯と目的	3
1 - 2 調査団の構成	3
1 - 3 調査日程	3
1 - 4 主要面談者	4
2 . 総 括	6
2 - 1 活動の到達状況の確認	6
2 - 2 総 括	14
3 . プロジェクト実施上の諸問題	21
3 - 1 プロジェクトの進捗状況	21
3 - 2 問題点	22

附属資料

ミニッツ	27
ミニッツ要約	50

運営指導調査団報告書（中間評価）

写 真	53
1 . 運営指導調査団派遣	67
1 - 1 調査団派遣の経緯と目的	67
1 - 2 調査団の構成	68
1 - 3 調査日程	68

1 - 4	主要面談者	69
1 - 5	調査の方法	70
1 - 6	調査概要	71
2	総括	79
3	プロジェクト評価	80
3 - 1	効率性 (Efficiency)	80
3 - 2	目標達成度 (Effectiveness)	81
3 - 3	波及効果 (Impact)	82
3 - 4	持続性、自立発展性 (Sustainability)	82
3 - 5	妥当性 (Relevance)	83
4	提言	84
4 - 1	計画の改編	84
4 - 2	病院運営の確立	84
4 - 3	人的資源の充実	84
4 - 4	レファラル・システムの構築	84
4 - 5	需要に見合った歯科医師の供給	84
4 - 6	国際的な活動	84
附属資料		
	ミニッツ	89
	ミニッツ要約	124
	プロジェクト・デザイン・マトリックス (PDM)	126
	Monitoring Questionnaire & Answers	128
	Management Information System Approach in Dental Education Project	185
	Equipment Maintenance System and Hospital Management	205